



株式会社アークス

2013年10月17日

証券コード 9948

東証第1部、札幌

2014年2月期 第2四半期 決算説明会

ユニバース青柳店(青森県:2013年7月オープン)



スーパーアークス星置店(左:札幌市:2013年4月改装オープン)と
カインズホームFC星置店(右:札幌市:2013年4月オープン)



ジョイス盛岡西バイパス店(岩手県:2013年4月オープン)



株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

2014年2月期 第2四半期業績サマリー

- (1) 業績サマリー
- (2) 第2四半期の状況(連結)
- (3) 既存店売上高
- (4) 主要5社の状況と設備投資額

株式会社アークス
取締役常務執行役員
古川 公一

(1) 業績サマリー



Always Rising Community Service

【損益計算書】

	第2四半期累計期間			通期 公表予想
	金額	計画差	前年 同期差	金額
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)
売上高	2,283	▲46.9	+182.1	4,600
営業利益	63	▲7.2	▲5.7	141
経常利益	70	▲4.7	▲4.5	150

【貸借対照表】

	第2四半期末		
	金額	前期比	前期差
	(億円)	(%)	(億円)
総資産	1,800	103.2	+56
純資産	1,077	101.9	+19
有利子負債	117	81.4	▲27

【損益計算書】

●項目別 前年差の要因

- ✓売上高 : ジョイスの統合寄与+177.9億円、増収企業:ユニバース+15.2億円、エルディ +8.5億円
- ✓経常利益 : ジョイスの統合寄与+1.4億円、増益:東光ストア+0.6億円、減益:ラルズ▲6.4億円

【貸借対照表】

- 手許現金同等物:261億円(前期差+48億円) 潤沢な現預金→設備投資、借入金返済、内部留保へ

【参考】

- 期末株価(2013.8.30):1,791円 前期末(2013.2.28)差+24円
 - ✓直近株価(2013.10.11):1,890円
- 期末時価総額(2013.8.30):995億円 前期末(2013.2.28)差+13億円
 - ✓直近時価総額(2013.10.11):1,050億円

(2) 第2四半期の状況(連結)



Always Rising Community Service

売上動向

- 3~5月の悪天候(吹雪、低気温)や8月後半の低気温が売上に影響
行楽関連商品、夏物商材の不振
- ハレの日、イベント等は好調
盆商戦、ひな祭り、母の日、丑の日のうなぎ

粗利益高

- ラルズが大きく前年割れ、ユニバース、エルディは新店寄与により増益
前年差 ラルズ▲4.5億円、ユニバース+2.3億円、エルディ+1.7億円
- 福原、道北アークスの粗利益率が改善傾向
前年差 福原+0.3Pt、道北アークス+0.4Pt

販売管理費

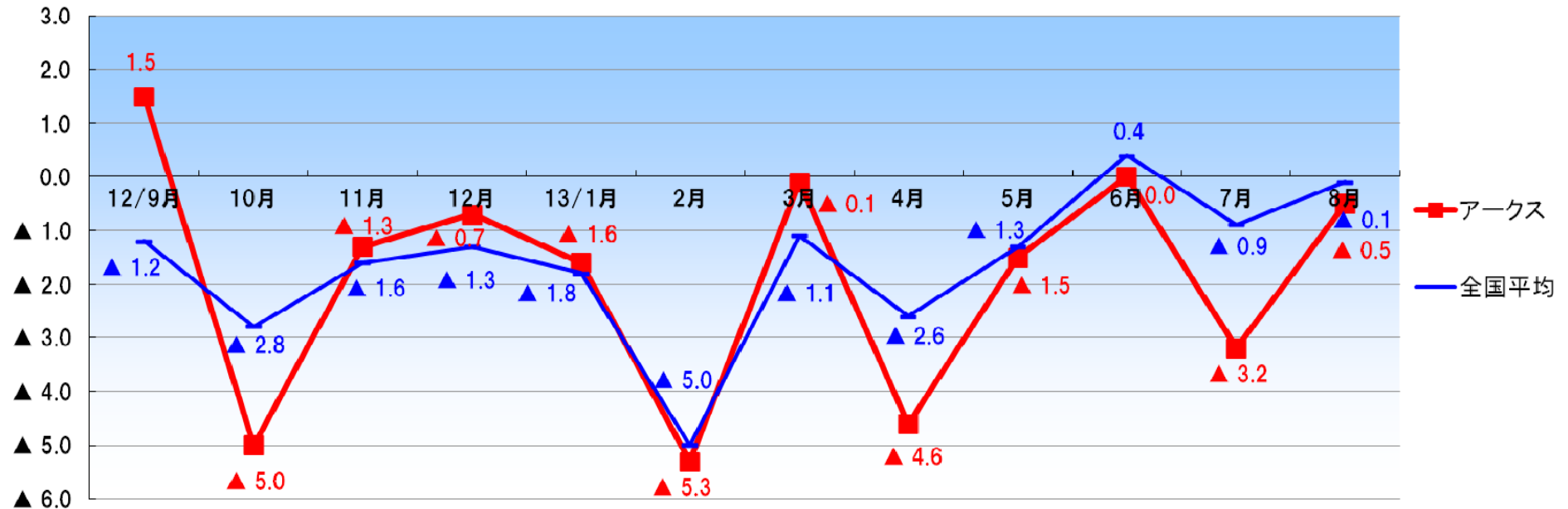
- 新店・改装による経費の増加
新店・改装投資額は前年同期比1.5倍の17億円
ラルズはビッグハウス→スーパーアークスへの改装を2店実施
- 人材教育の強化
経営戦略策定研修などを実施 教育採用費の前年差+55百万円

(3) 既存店売上高①



Always Rising Community Service

『既存店売上高 昨年対比』・『全国のスーパーとの比較』(%)



	12/9月	10月	11月	12月	13/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	3-8月計
アークス	1.5	▲ 5.0	▲ 1.3	▲ 0.7	▲ 1.6	▲ 5.3	▲ 0.1	▲ 4.6	▲ 1.5	0.0	▲ 3.2	▲ 0.5	▲ 1.7
全国平均	▲ 1.2	▲ 2.8	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 5.0	▲ 1.1	▲ 2.6	▲ 1.3	0.4	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 0.9

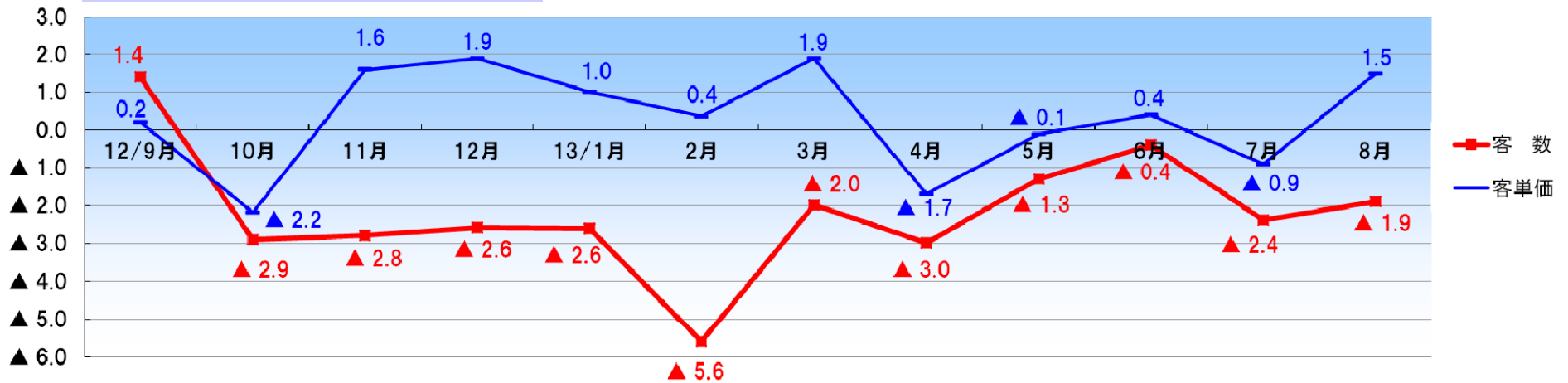
(注) 全国平均は、食品スーパー3団体「スーパーマーケット販売統計調査」を使用しております。

(3) 既存店売上高②

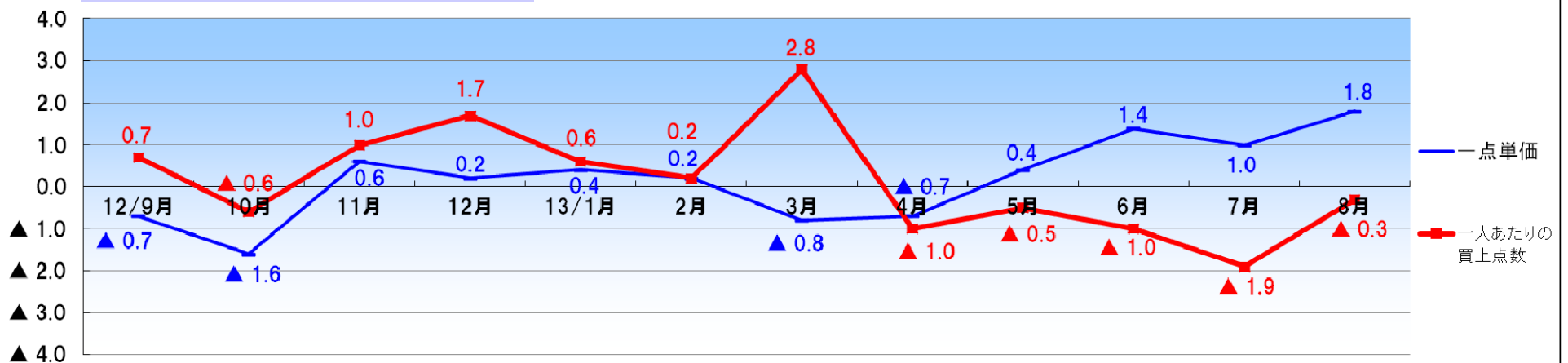


Always Rising Community Service

客数と客単価(%)



一点単価と買上点数(%)



(4) 主要5社の状況と設備投資額



Always Rising Community Service

主要5社の状況

- ✓ラルズは第2四半期は苦戦したものの、9月度は生鮮部門が回復基調
- ✓ユニバーズは新店の経費増により第2四半期減益だが下期は経費増加分を吸収見込み
- ✓福原, 道北アークスは、競争が一段落し、売上総利益・経常利益とも増益
(経常利益 前年同期差: 福原+48百万円、道北アークス+13百万円)
- ✓東光ストアは堅調に推移し、既存店前年比は4月以降連続で100%超

設備投資額(連結計)

	投資金額(億円)						店 数					
	第2四半期			通期計画			第2四半期			通期計画		
	当期	前期	前期差	当期	前期	前期差	当期	前期	前期差	当期	前期	前期差
新店・移転新築	10.3	4.9	+5.4	26.2	28.9	▲2.7	3	1	+2	7	7	±0
改装	6.8	6.1	+0.7	23.3	13.2	10.1	6	2	+4	13	7	+6
システム投資他	5.3	4.5	+0.8	14.5	12.4	2.1						
合計	22.4	15.5	+6.9	64.0	54.5	9.5						

アークスグループの今後の取り組み

- (1) グループシナジーの追求
- (2) 然別湖の新たな誓い

株式会社アークス

代表取締役社長 横山 清

(1) グループシナジーの追求①



Always Rising Community Service

◆ アークスRARAカード会員数の増加

- ✓ 会員数: 178万人 (2013.9月末)
前期末 (2013.2月末) から +5万人
- ✓ 2013年8月より東北地区へ導入開始
- ✓ 今後はグループ各社の販売データの共有、分析、活用などの取り組みを推進

◆ 東京事務所の人員を増強

- ✓ グループ一括の仕入活動への取り組み
- ✓ ラルズ、ユニバースより商品仕入担当者を派遣
(今後さらに増員予定)
- ✓ アークスグループ集中単品作り…子会社が一致団結
カップ麺、コーヒー、食用油、しょうゆ、飲料など

(1) グループシナジーの追求②



Always Rising Community Service

◆委員会・プロジェクト活動の推進

- ✓グループ内の課題解決に向けて、体制面での整備・拡充を実施…13の委員会・プロジェクトと7つの下部組織による20会議体
- ✓公正な取引推進のための研究会、商品調達PJ、経費商材購入PJ、後方業務集約PJ、人事企画委員会、システム企画・統合委員会、消費増税対応PJ、C-ARCS戦略委員会等

◆エルディとライフポートの統合を決定 (合併は2013年12月1日付)

- ✓フランチャイズ ビジネスの統合
- ✓経営資源の集約によるグループ経営効率の向上

(2) 然別湖の新たな誓い

日本一のスーパーマーケットへ ～然別湖の新たな誓い～

- ▶ 全国的展開への発進
～事業領域の拡大、地域への深耕～
- ▶ 攻撃的守備の徹底
～成功体験からのリセット～
- ▶ 試練をバネに更なる成長
～公正取引推進・増税対応～
- ▶ グループシナジーの追求
～商品仕入統括・アークス機能強化～
- ▶ 人材育成の強化
～人間力を培う～

Arcs, be Ambitious, and Overcome!

～A. A. O. (エイ・エイ・オー) !～

ご清聴ありがとうございました



将来の見通しに関する情報は、資料作成時点において入手可能な情報より当社が判断したものであります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる場合があることをご了承ください。